

Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第26回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019年11月3日(日)

試合時間：10:40~

CC：佐藤 安理紗

U1：峰 聡

U2：上山 正智

西南女学院大学	○ 75	20	—1st—	20	● 56	福岡大学
		19	—2nd—	15		
		9	—3rd—	10		
		27	—4th—	11		

第1クォーター

試合開始直後、福岡大#3 2片山のドライブを起点とし#10 賀谷の3Pシュートがきまり勢いづいた福岡大。対する西女大は#21 二ノ宮のジャンプシュートで得点を取り、#15 渡辺もこれに続き得点を重ねていく。両者一步も譲らず、均衡状態が続く中、流れを引き寄せたい福岡大は残り3:21 タイムアウトを請求。タイムアウト明け、福岡大は#41 野口のオフェンスリバウンドで攻撃チャンスを作っていく。西女大は#18 阿南の3Pシュートが決まり勢いづき流れはどちらともならず、20-20で第1クォーターを終える。

第2クォーター

西女大#16 西筋の華麗なドライブからの得点でスタートする。序盤、福岡大は#33 片山から#17 高水間の合わせのシュートで得点を重ねていく。西女大は、#19 荒木の3Pシュートで勢いに乗り、ドライブからの#21 二ノ宮への合わせのジャンプシュートで着実に得点を重ねる。対する福岡大は#41 野口がインサイドでプレーするも西女大の厳しいディフェンスに思うように得点できず、39-35 西女大リードで第2クォーターを終える。

第3クォーター

後半開始早々、福岡大#41 野口のドライブからのバスケットカウントで勢いづく。西女大は#19 荒木が3Pシュートで得点を重ねていき簡単にリードを許さない。中盤以降、西女大#21 二ノ宮が攻守ともに活躍をみせるも福岡大の厳しいディフェンスに得点が伸びない。福岡大は#6 大関が果敢にリングアタックをしてファウルを誘いだす。両者一步も譲らない展開が続く、48-45 西女大リードで第3クォーターを終える。

第4クォーター

最終クォーターに入り、福岡大#41 野口#6 大関を中心にリングアタックするもリングに嫌われ、思うように得点が伸びず厳しい展開が続く。西女大はディフェンスで中への寄りを行い福岡大に思うようにプレーさせない。中盤、西女大#16 西筋から#15 渡辺への合わせの3Pシュートで福岡大のタイムアウトを誘いだす。タイム明け後、福岡大#10 賀谷のバスケットカウントで流れを引き寄せたいが流れは変わらないまま西女大の勢いを止めることが出来ず最後まで全員で攻めきった西女大が、75-56で勝利を収めた。